

顕微解剖学演習

4 単位 (選択) 1 年 (通年), 2 年 (通年), 3 年 (通年)

Practice of Anatomy and Cell Biology

石村 和敬(授業責任者)・教授 / 医学専攻 情報統合医学講座, 中村 教泰・准教授 / 医学専攻 情報統合医学講座

【授業目的】神経伝達機構の形態学的研究方法を習得する。

【授業概要】ステロイドホルモンやプロスタグランジンなどの脂質性情報伝達物質の合成酵素やレセプターの中樞神経系における局在, ナノバイオテクノロジーを用いた研究に関する代表的学術論文を学生に抄読させ, 仮説や研究計画の立案の仕方及びその実証方法について指導する。

【履修上の注意】論文のまとめ方, 発表態度, 考察のレベルなどを総合して判定する。

【授業計画】

	大項目	担当
1.	論文検討会 (1)	石村和敬
2.	論文検討会 (2)	”
3.	論文検討会 (3)	”
4.	論文検討会 (4)	”
5.	論文検討会 (5)	”
6.	論文検討会 (6)	樋田一徳
7.	論文検討会 (7)	”
8.	論文検討会 (8)	”
9.	論文検討会 (9)	”
10.	論文検討会 (10)	”
11.	論文検討会 (11)	中村教泰
12.	論文検討会 (12)	”
13.	論文検討会 (13)	”
14.	論文検討会 (14)	”
15.	論文検討会 (15)	”

【成績評価】特になし。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217613>

【連絡先】

⇒ 石村 (088-633-7049, ishimura@basic.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 金曜日の16:30~ 18:00(e-mailにより適宜時間調整を行います))

⇒ 他の教員については, e-mailで時間調整の上面談してください。

【備考】なし